

古河電工とサービス連携。IoT、システム の データをセキュアな VPN ネットワークで Google Cloud Platform に大容量転送・分析サービスで協業

JIG-SAW 古河電工

JIG-SAW 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：山川真考、東証マザーズ、以下 JIG-SAW）は、古河電気工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柴田光義、東証 1 部、以下古河電工）と、M2M ネットワーク機器「FITELnet® F60（以下 F60）」を活用し、IoT（Internet Of Things）のセンサーデータやシステムのデータなどを、セキュリティ性の高い通信ネットワーク VPN 網で、Google Cloud Platform（以下 GCP）にデータ連携を開始いたします。

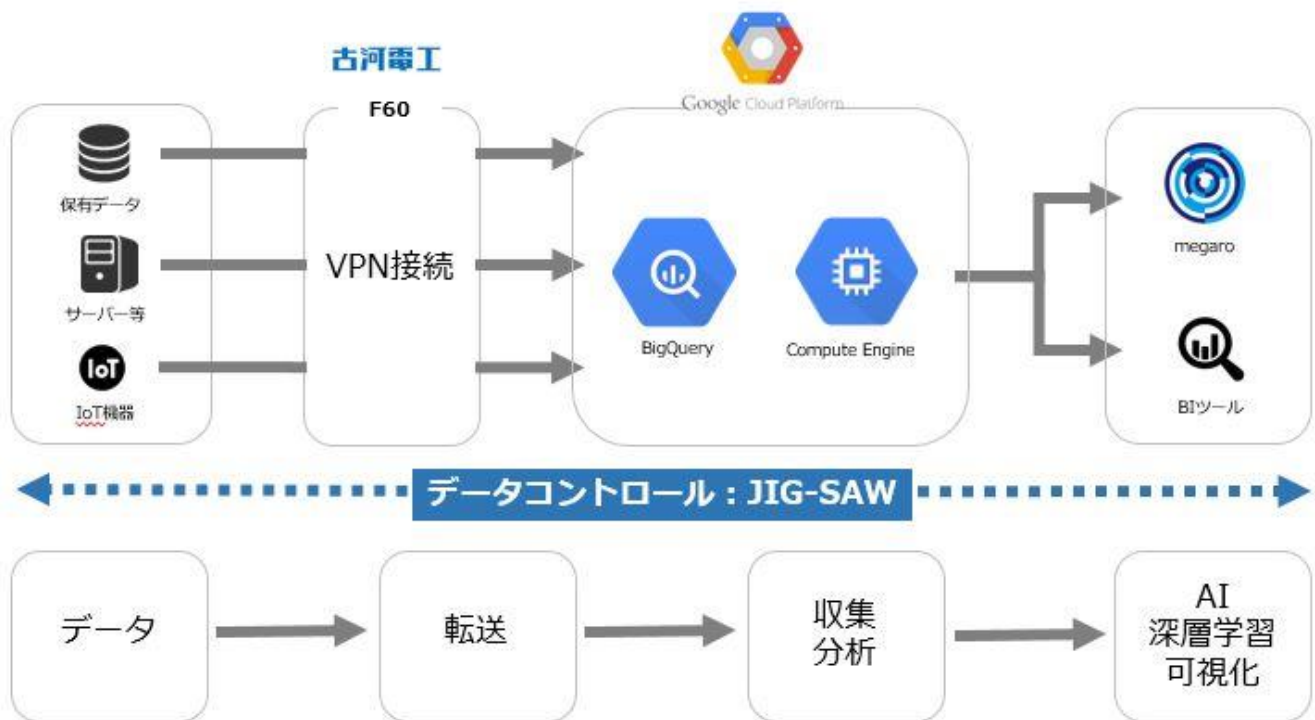
すべての「モノ」がインターネットへ繋がる IoT が急速に普及し、IoT 機器の数は、ますます拡大すると予測される一方、これらのデータを取り扱う中で、セキュリティとネットワークの役割が非常に重要なポイントとなり、サーバーや通信、クラウド、モバイル機器やその上で動くファームウェア、さらには物理的なセキュリティも含めて検討していく必要が出てきております。それに合わせて、大容量データを保存しておくクラウドの環境と、収集したビッグデータの価値を最大化する仕組みの検討も重要になっております。

このような重要なセンサーのデータやシステムのデータの通信・活用について、セキュアなネットワーク通信領域においては、M2M ネットワーク機器「F60」と、大容量のデータ保存、収集、分析、可視化の領域では、GCP の「Google BigQuery」を活用した「データパイロット」及び JIG-SAW のビッグデータ分析サービス「megaro」とサービス連携を実現いたします。

この度の古河電工との協業により、「F60」による IoT、システムのデータを GCP へセキュアに連携することができ、情報漏えいやリスクマネジメントに対応したネットワーク環境を準備し、「Google BigQuery」及び「megaro」の機械学習や深層学習の機能を活用することで、ビジネスに新たな価値を提供する仕組みが可能となります。

また、2016 年 11 月 GCP の東京データセンターがオープンとなり、大容量データの転送がより身近で安心な場所で保管することが可能となり、IoT やシステムのデータコントロールに必要なセキュアネットワーク領域で協業を加速いたします。

サービス概要：



サービス詳細は、<https://clonos.jp/service/vpn/> をご覧ください。

【古河電工様からのエンドースメント】

古河電気工業株式会社は、JIG-SAW 株式会社様のご協力の

もと、当社 FITELnet F60 と Google Cloud Platform の接続検証を実施し接続性を確認致しました。FITELnet F60 は高品質で高性能な VPN 接続を実現するルータであり、今回の検証でより多くのお客様に安心してサービスをご利用頂けることを確認致しました。当社は今後も高信頼でコストパフォーマンスに優れた JIG-SAW 株式会社様のクラウド環境構築を支援してまいります。

古河電気工業株式会社
グローバルマーケティングセールス部門
通信・エネルギー営業部
部長 阪 和憲

■ 「FITELnet F60」について

FITELnet F60 は高信頼でコストパフォーマンスにすぐれた VPN 接続を実現する製品です。FITELnet シリーズは、国産初の IPsec ルータをリリースして以来、積み上げてきた信頼性とノウハウにより、クラウドとの高品質で高性能な VPN 接続を実現します。

詳細は、<https://www.furukawa.co.jp/fitelnet/product/f60/> をご覧ください。

■ 「データパイロット」について

JIG-SAW が提供する Google Cloud Platform のパッケージサービス「clonos」で提供する、「Google BigQuery」を活用したビッグデータ分析及び活用サービスです。

詳細は、<https://clonos.jp/service/datapilot/> をご覧ください。

■「megaro」について

世の中にある様々なビッグデータを自動で分析する AI(人工知能)の全自動ビッグデータ分析サービスです。

アノマリディレクション(ビッグデータ異常検知) アルゴリズムをベースに、人間が行わなくてもよい作業や解析業務を自動で検知、制御する技術のプラットフォームサービスです。

詳細は、<https://megaro.ai/> をご覧ください。

■JIG-SAW 株式会社

<https://www.jig-saw.com/>

JIG-SAW 株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジャー)及び MEC(MobileEdgeComputing)基盤提供、次世代リアルタイム OS・最先端各種チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸に、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースにした全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニー。OS 技術及びグループ会社の Mobicomm 社による組み込み技術及び専用ソフトウェアのバランスチューニングによる分散型エッジ超並列高速処理技術、超高速通信技術、ゼロ消費電力通信技術及び色・信号制御技術を保有。

■会社概要

会社名： JIG-SAW 株式会社(URL：<https://www.jig-saw.com/>)

証券コード：3914

所在地：東京本社/東京都千代田区大手町1丁目9番2号-18F

札幌本店/北海道札幌市北区北8条西3丁目32番-7F

SCC およびサテライトオフィス、A&A ラボ/札幌市内

代表者：代表取締役 山川 真考

設立：2001年11月

【本件お問い合わせ先】

JIG-SAW 株式会社(JIG-SAW INC.)

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-6635-6657